

静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会

中長期計画

(2018年度～2023年度)

参画団体

高等教育機関

常葉大学
静岡英和学院大学
静岡県立大学
常葉大学短期大学部
静岡英和学院大学短期大学部
静岡県立大学短期大学部

地方公共団体

静岡市

法人・団体等

I Love しずおか協議会

自 2018年4月

至 2024年3月

2017年10月作成 抜粋版

I. 長期計画及び基本ビジョン

我が国は、「人口減少時代」に突入しており、国よりはるかに早く人口減少に転じた静岡市は、より深刻な状況にある。静岡市では、平成 27 年 4 月から第 3 次静岡市総合計画を開始し、地域の持続的な発展のため、「2025 年に総人口 70 万人を維持」を目指している。また、静岡県の高校生における地元県内の進学率は 27.9%（文部科学省「学校基本調査報告書」（2016 年度））であり、約 70%が他県の大学に進学している。

静岡市の人口減少対策の方向性として、「2025 年に総人口 70 万人を維持」を達成していくためには、「これから生まれてくる市民」、「これから移住してくる市民」、「これからも住み続ける市民」をそれぞれ増やすことを考えている。このうち、「これから移住してくる市民」、「これからも住み続ける市民」については、本協議会において、静岡市の方向性に賛同し、産学官が相互に連携及び協力して、高等教育機関が「地域を支える中核的な人材の育成」及び「社会の未来を拓く大学」として発展し活性化することにより、若年層（18 歳～25 歳前後の進学・新卒就職層）の市外への転出者を減らし、市外からの転入者を増やし、静岡市における課題解決を目指す。

さらに、文教エリアづくりを進める第 3 次静岡市総合計画に呼応し、市内の高等教育機関の持つ機能を活用して、静岡市全域の文化都市形成を進める。

高等教育機関がまちづくりの一端を担い、大学の枠を越えて学生が地域に溶け込み住民との交流を図るほか、学生同士の交流を進め、「学生の、学生による、学生のためのまちづくり」を実現する。



出典: 静岡市「静岡市人口ビジョン H27. 10. 29」

1 静岡市の人口目標

地域の持続的な発展のため、第3次静岡市総合計画に掲げる
「2025年に総人口70万人を維持」を目指す

■合計特殊出生率 1.40（2015年） →1.70（2025年） →2.07（2040年）
（2015年1.40／2020年1.60／2030年1.80 国に準じた目標設定）

■社会移動 △2,120人（2010-14年） →+6,010人（2015-19年）

『未来市民』

- ①これから生まれてくる市民 ～ 出生数を増やす・出生率を高める
- ②これから移住してくる市民 ～ 市外からの転入者を増やす
- ③これからも住み続ける市民 ～ 市外への転出者を減らす

出典：静岡市「静岡市総合戦略（改定）H29.3」

II. 中期計画

1. 期間

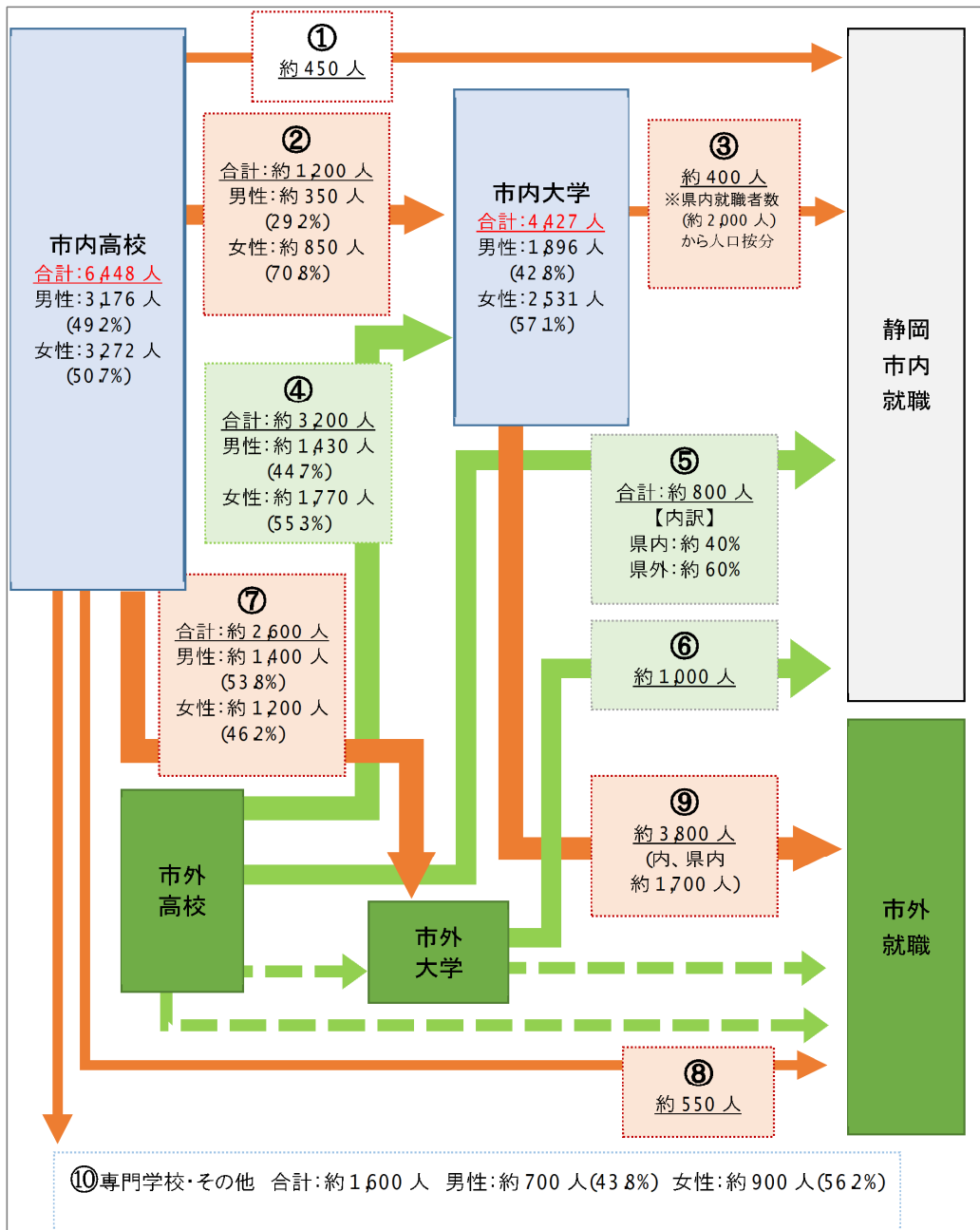
2018年度～2023年度

2. 現状の分析

静岡市の人口は、1990年の約74万人をピークに減少に転じており、このまま推移すれば、2025年には約65万人に減少することが予想されている。人口が減少すると、「地域経済」や「市民の暮らし」などに様々な影響を及ぼすこととなる。人口の維持は、地域の持続的な発展のための極めて重要な課題であることから、静岡市は2025年の総人口を「70万人」に維持することを目標として掲げた。

静岡市内の高校から静岡市内の大学に進学する生徒は約1,200人と全体の20%弱に留まっている。更に静岡市外の高校から静岡市内の大学に進学する生徒の約3,200人を合わせた約4,400人の内、静岡市内に就職する学生は約400人と全体の10%を割り込んでいる状況である。静岡市内に所在する高等機関の個別の努力では限界があり、大学間の枠を超え、それぞれの資源や機能等の活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携及び協力し課題解決にあたる必要がある。

図 1-15 静岡市内の高校・大学卒業生の転出入状況（推計）



出典：静岡市調べ（文部科学省「学校基本調査」(A)、市内高校作成の進路状況資料(B)、市内大学の卒業生・県内就職率(O)、静岡市「戸籍住民課アンケート」(2015年)から推計。Aは2014年、B・Cは2015年3月卒分)

出典：静岡市「静岡市人口ビジョン H27. 10. 29」

3. 高等教育のビジョン・目標設定

現状分析を踏まえて、静岡市に主たる所在地がある高等教育機関は、それぞれの資源や機能等の活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携及び協力し、静岡市文教エリア等の学術・文化の振興、地域社会の発展及び人材の育成に寄与することを

目的に協定を締結する。これにより、静岡市がターゲットにしている若年層の中心である学生が、学校間の枠を越えて、より地域の活動に積極的に参加し、静岡市に愛着を持つことにより、「これからも住み続ける市民」の増加に繋げる。

- (1) 地域経済の活性化及び地域コミュニティなどを通して、地域社会の発展に貢献するために、地域社会が求める素養と産業界で活躍できる専門力と人間力の相乗的な総合力を有する人材を育成する。

目標設定：

地域連携活動の学生参加者数を増加させる。

加盟高等教育機関の総数で毎年前年比8%UP、6年間で約1.6倍を目指す。

- (2) 加盟高等教育機関が相互に連携及び協力することにより、質の高い教育と特色ある教育研究基盤を確立し、社会のダイナミックな変化に対応することができる組織体制を整備する。

目標設定：

加盟高等教育機関が連携して実施する事業（公開講座、SD研修、共同研究等）を増加させる。

初年度の目標は、事業参画率30%以上、6年間で100%の参画率の事業を目指す。

- (3) 大学の枠を越えた学生同士のネットワークを強化することにより、サークル活動だけでなく、様々な事業に自主的に関わることが出来る環境を整備する。

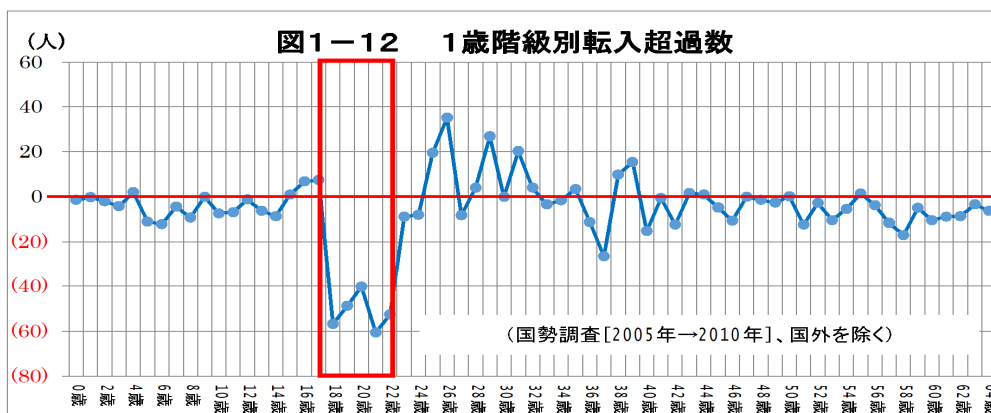
目標設定：

学生生活に成功体験、充実感及び地域への愛着を持つことにより、卒業後も地域の定住者となり、地域を支える人材となる。

静岡市における若年層（18歳～25歳前後の進学・新卒就職層）の1歳階級別社会移動者数、6年後現状と比較して±0人

(目立つ若者、女性の社会減)

○本市の社会移動を見ると、大学進学、就職に係る18歳から22歳の若者の流出が目立つ。



出典：静岡市「静岡市人口ビジョン H27. 10. 29」

4. 具体的な施策

具体的な施策を以下のとおり項目立て、それぞれにおいて検討部会を設置し具体的な検討及び目標の達成を目指す。なお、各検討部会にはそれぞれ責任者(団体)を委員より選定し、責任者を中心に活動にあたる。

- (1) 学生の地域連携活動
- (2) 教育面での連携
- (3) 教職員の交流
- (4) 産学官連携の研究推進
- (5) 学生支援
- (6) 学生募集活動での連携
- (7) 地域住民支援
- (8) 学生の就職活動促進
- (9) 地域のリスクマネジメント体制の検討・構築

5. 実施体制

中期計画の実行に際し、以下のとおり計画推進体制を整備する。

(1) 相互連携協議会

協定書締結団体から選出された職員等をもって組織された協議会を設置する。協議会には、委員の互選による会長、副会長、監事を選任し、年2回の会議の開催を基本とする。

(2) 具体的な施策毎の検討部会

各施策において検討部会を設置し、具体的な検討及び目標の達成を目指す。なお、各検討部会には、それぞれ責任者（団体）を委員より選任し、責任者を中心に必要な応じて活動にあたる。

(3) 事務局

協議会の事務を処理するため、協定書締結団体から選出された職員等を持って組織された事務局を常葉大学静岡キャンパス内に設置する。この事務局は、協議会全体の事務を処理するほか、協議会の活動についてホームページ等で公表する。

6. 中長期計画のロードマップ

中期計画の実行に際し、以下のとおり策定する。

時期	アクション
2017年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・「静岡市文教エリア等の発展に向けた相互協力に係る協定書」の締結 ・静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会の発足 ・2017年度第1回相互連携協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①役員の互選 ②事務局の設置 ③中長期計画の確定 ④ロードマップの確定 ⑤静岡市の現状と課題の検討 ⑥各種テーマの担当校確定 ⑦共同SD・FD研修の企画 ⑧共同公開講座の企画 ⑨人事交流の企画 ⑩リスクマネジメントの協議 ⑪ホームページ公表の企画
2018年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年度第2回相互連携協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①共同研究促進の検討 ②給付型の奨学金事業の検討 ③単位互換制度、共同授業の検討 ④共同学生募集の検討 ⑤地域連携活動の検討 ⑥静岡市の課題検討 ⑦共同IRの検討 ⑧草薙、東静岡エリアの地域連携の検討 ⑨地域住民支援の検討
2018年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・「サマーインターン」募集活動
2018年8月	<ul style="list-style-type: none"> ・「らぶしザインターン」募集活動
2018年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年度第1回相互連携協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①共同SD・FD研修の企画 ②共同公開講座の企画 ③共同研究促進の検討 ④給付型の奨学金事業の検討 ⑤単位互換制度、共同授業の検討 ⑥共同学生募集の検討 ⑦地域連携活動の検討 ・人事交流実施 ・共同公開講座の実施
2018年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・共同FD・SD研修の実施
2019年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年度第2回相互連携協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①共同研究促進の検討 ②給付型の奨学金事業の検討 ③単位互換制度、共同授業の検討 ④共同学生募集の検討 ⑤地域連携活動の検討 ⑥静岡市の課題検討 ⑦共同IRの検討 ⑧草薙、東静岡エリアの地域連携の検討 ⑨地域住民支援の検討
2019年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・達成状況、各種活動の実施内容確認（次年度以降の計画検討）
2019年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・「サマーインターン」募集活動
2019年8月	<ul style="list-style-type: none"> ・「らぶしザインターン」募集活動
2019年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度第1回相互連携協議会

	<ul style="list-style-type: none"> ①共同 SD・FD 研修の企画 ②共同公開講座の企画 ③共同研究促進の検討 ④給付型の奨学金事業の検討 ⑤単位互換制度、共同授業の検討 ⑥共同学生募集の検討 ⑦地域連携活動の検討 ・人事交流実施 ・共同公開講座の実施 ・共同就職セミナーの開催
2019年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・共同 FD・SD 研修の実施
2020年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度第2回相互連携協議会 ①共同研究促進の検討 ②給付型の奨学金事業の検討 ③単位互換制度、共同授業の検討 ④共同学生募集の検討 ⑤地域連携活動の検討 ⑥静岡市の課題検討 ⑦共同 IR の検討 ⑧草薙、東静岡エリアの地域連携の企画 ⑨地域住民支援の検討
2020年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・達成状況、各種活動の実施内容確認
2020年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・「サマーインターン」募集活動
2020年8月	<ul style="list-style-type: none"> ・「らぶしざインターン」募集活動
2020年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度第1回相互連携協議会 ①共同 SD・FD 研修の企画 ②共同公開講座の企画 ③共同研究促進の検討 ④給付型の奨学金事業の検討 ⑤単位互換制度、共同授業の検討 ⑥共同学生募集の検討 ⑦地域連携活動の検討 ・人事交流実施 ・共同公開講座の実施 ・共同就職セミナーの開催
2020年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・共同 FD・SD 研修の実施 ・共同学生募集事業の実施 ・草薙、東静岡エリア事業
2021年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度第2回相互連携協議会 ①共同研究促進の検討 ②給付型の奨学金事業の検討 ③単位互換制度、共同授業の検討 ④共同学生募集の企画 ⑤地域連携活動の検討 ⑥静岡市の課題検討 ⑦共同 IR の検討 ⑧草薙、東静岡エリアの地域連携の活動検討 ⑨地域住民支援の検討
2021年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・中期計画中間達成状況、各種活動の実施内容確認 (次年度以降の計画検討)
2021年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・「サマーインターン」募集活動
2021年8月	<ul style="list-style-type: none"> ・「らぶしざインターン」募集活動

2021年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度第1回相互連携協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①共同SD・FD研修の企画 ②共同公開講座の企画 ③共同研究促進の検討 ④給付型の奨学金事業の検討 ⑤単位互換制度、共同授業の検討 ⑥共同学生募集の検討 ⑦地域連携活動の検討 ・人事交流実施 ・共同公開講座の実施 ・共同就職セミナーの開催
2021年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・共同FD・SD研修の実施 ・共同学生募集の実施 ・草薙、東静岡エリア事業
2022年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度第2回相互連携協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①共同研究促進の検討 ②給付型の奨学金事業の検討 ③単位互換制度、共同授業の検討 ④共同学生募集の企画 ⑤地域連携活動の検討 ⑥静岡市の課題検討 ⑦共同IRの検討 ⑧草薙、東静岡エリアの地域連携の活動検討 ⑨地域住民支援の検討
2022年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・達成状況、各種活動の実施内容確認
2022年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・「サマーインターン」募集活動
2022年8月	<ul style="list-style-type: none"> ・「らぶしザインターン」募集活動
2022年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度第1回相互連携協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①共同SD・FD研修の企画 ②共同公開講座の企画 ③共同研究促進の検討 ④給付型の奨学金事業の検討 ⑤単位互換制度、共同授業の検討 ⑥共同学生募集の検討 ⑦地域連携活動の検討 ・人事交流実施 ・共同公開講座の実施 ・共同就職セミナーの開催
2022年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・共同FD・SD研修の実施 ・共同学生募集の実施
2023年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度第2回相互連携協議会 <ul style="list-style-type: none"> ①共同研究促進の検討 ②給付型の奨学金事業の検討 ③単位互換制度、共同授業の検討 ④共同学生募集の企画 ⑤地域連携活動の検討 ⑥静岡市の課題検討 ⑦共同IRの検討 ⑧草薙、東静岡エリアの地域連携の検討 ⑨地域住民支援の検討
2023年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・達成状況、各種活動の実施内容確認
2023年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・「サマーインターン」募集活動

2023年8月	・「らぶしずインターン」募集活動
2023年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度第1回相互連携協議会 ①共同SD・FD研修の企画 ②共同公開講座の企画 ③共同研究促進の検討 ④給付型の奨学金事業の検討 ⑤単位互換制度、共同授業の検討 ⑥共同学生募集の検討 ⑦地域連携活動の検討 ・人事交流実施 ・共同公開講座の実施 ・共同就職セミナーの開催
2023年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・共同FD・SD研修の実施 ・共同学生募集の実施
2024年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度第2回相互連携協議会 ①共同研究促進の検討 ②給付型の奨学金事業の検討 ③単位互換制度、共同授業の検討 ④共同学生募集の企画 ⑤地域連携活動の検討 ⑥静岡市の課題検討 ⑦共同IRの検討 ⑧草薙、東静岡エリアの地域連携の検討 ⑨地域住民支援の検討 ⑩次年度以降の活動検討
2024年3月	・中期計画達成状況、各種活動の実施内容確認

※中長期計画及び目標で定めた施策等を実施するための計画であり、社会情勢等を考慮し、必要に応じて相互連携協議会にて見直すこととする。

以上